

## ご 案 内

1. 会期 平成 26 年 6 月 21 日(土)・22 日(日)
2. 会場 ホテルニュータナカ 2 階 平安の間 C (第 1 会場)  
3 階 孔雀の間 (第 2 会場)  
〒753-0056 山口市湯田温泉 2 丁目 6-24  
Tel:(083)923-1313(代)  
ホテルの駐車場は台数に限りがございます。満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用下さい。
3. 学術講演会  
受付:  
  - (1) 受付は 6 月 21 日(土) 12 時より、22 日(日)は 8 時 30 分より 2 階平安の間 B 前に行います。
  - (2) 参加費 8,000 円を申し受けます。名札に所属・氏名をご記入の上、会期中ご着用ください。名札は学術集会参加証明書および参加費領収証を兼ねます。医学科学生および初期研修医は参加費無料です。
4. 専門医の皆様へ  
平成26年度日本耳鼻咽喉科学会認定専門医制度学術集会参加報告票をご持参ください。参加票は学会用名札(兼参加費領収証)と引き替えて受付にご提出ください。参加票をお忘れの方はその旨お申し出の上、学会終了後 1 週間以内に名札のコピーとともに、山口大学医学部耳鼻咽喉科学教室内日耳鼻山口県地方部会事務局までご郵送ください。
5. 発表者の皆様へ  
  - (1) 講演時間は1題 10 分(発表7分・質疑応答3分)です。時間厳守でお願い致します。
  - (2) 発表は会場備え付けのパソコンとプロジェクターを使用して行っていただきます。発表データは USB フラッシュメモリ (Windows のみ)を受け付け致します。会場設置のパソコンには Windows 版 MS PowerPoint2010、2013 をインストールしてあります。事前に MS PowerPoint 2010、2013 で動作確認済みのデータをお持ちください。
  - (3) 動画、音声を使用される場合や Macintosh で作成された場合は、ご自身のパソコンをお持ちください。PC 受付にて必ず出力チェックを受けた後、発表群の開始前に、パソコンを会場左前方の準備席のスタッフにお預け下さい。なお、スクリーンセーバ一および省エネモードは予め解除しておいてください。
  - (4) PC 受付は該当群開始 30 分前までにお済ませください。
  - (5) 発表データのスライドの枚数に制限はございませんが、スクリーンは1面のみです。

# 会 場 案 内

## 【 学 会 】

日時：平成26年6月21日(土)・22日(日)

会場：ホテルニュータナカ

総合受付：2階

第1会場：2階 平安の間 C

第2会場：3階 孔雀の間

〒753-0056 山口市湯田温泉2丁目6-24

TEL:083-923-1313(代)

## 【 役 員 会 】

日時：平成26年6月21日(土) 12:00 - 13:00

会場：ホテルニュータナカ 3階 弥生の間

## 【 懇 親 会 】

日時：平成26年6月21日(土) 18:00より

会場：ホテルニュータナカ 2階 平安の間

## 【保険医療委員会】

日時：平成26年6月22日(日) 9:30 - 12:00

会場：ホテルニュータナカ 2階 平安の間 A

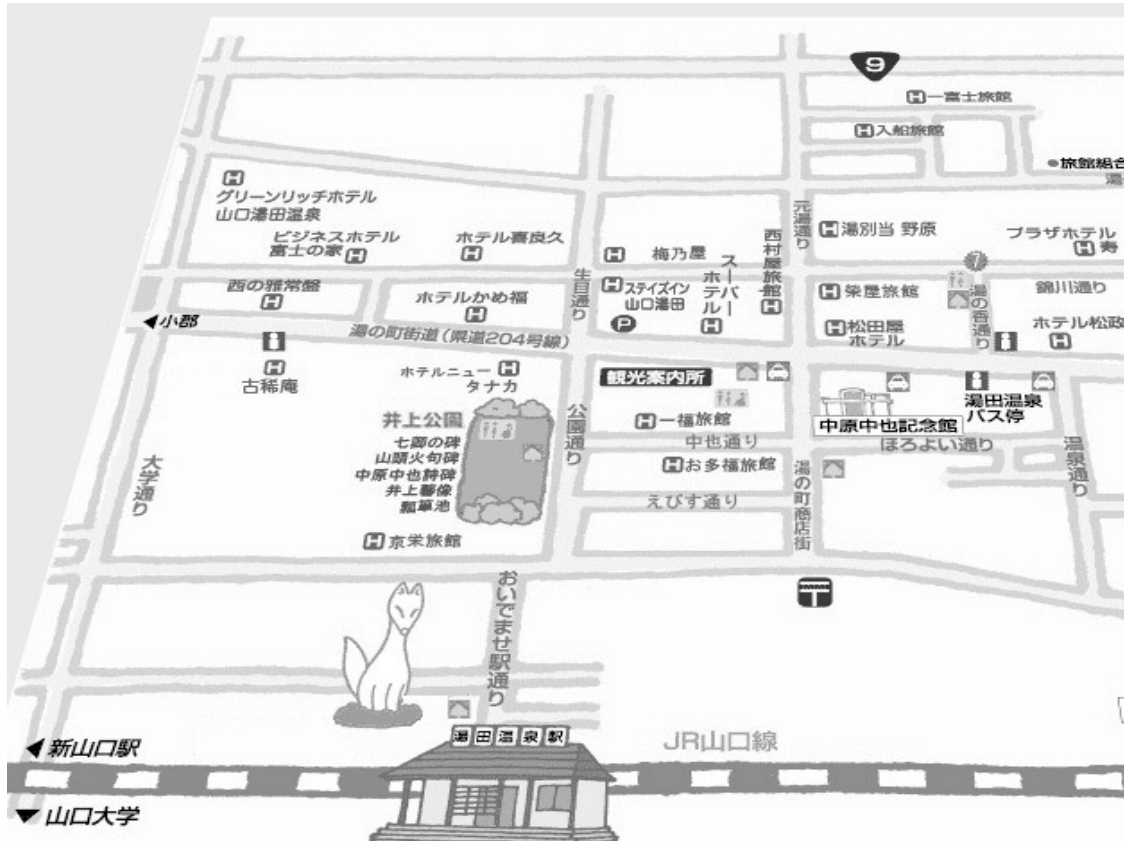
## 【学会事務局】

〒755-8505 宇部市南小串 1-1-1  
山口大学医学部耳鼻咽喉科学教室  
日本耳鼻咽喉科学会山口県地方部会  
TEL & FAX: 0836-33-2290

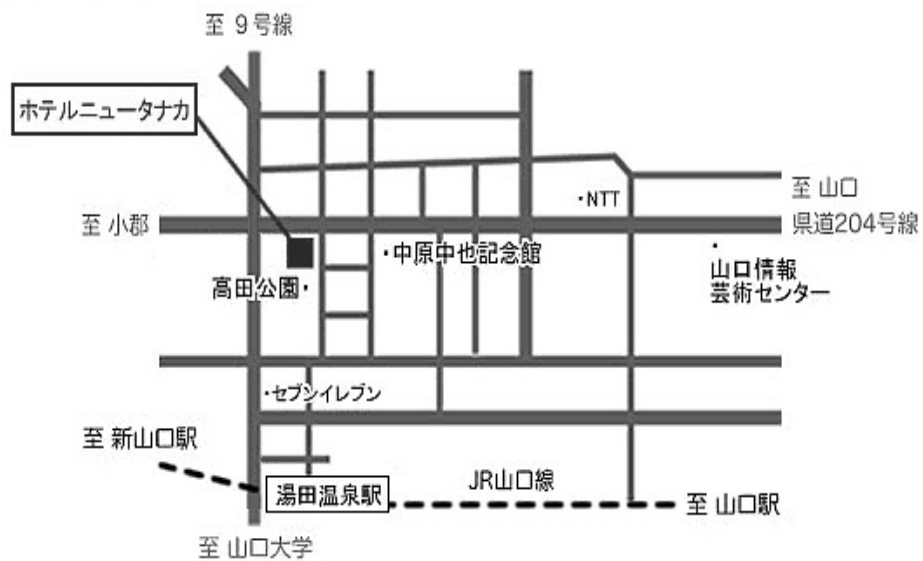
# 会場への交通

ホテルニュータナカ

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉 2-6-24 TEL:083-923-1313 Fax:083-925-6316



《湯田温泉周辺MAP》



## 交通アクセス

### JR 新山口駅から

電車:JR 山口線(山口行き)「湯田温泉駅」(19分)下車→徒歩約10分またはタクシー約5分

防長バス:新山口駅北口(在来線口)より宮野方面行き「湯田温泉」(22分)下車→徒歩1分

タクシー :新山口駅より(約20分)(料金4000円程度)

### JR 湯田温泉駅から

徒歩10分またはタクシー約5分

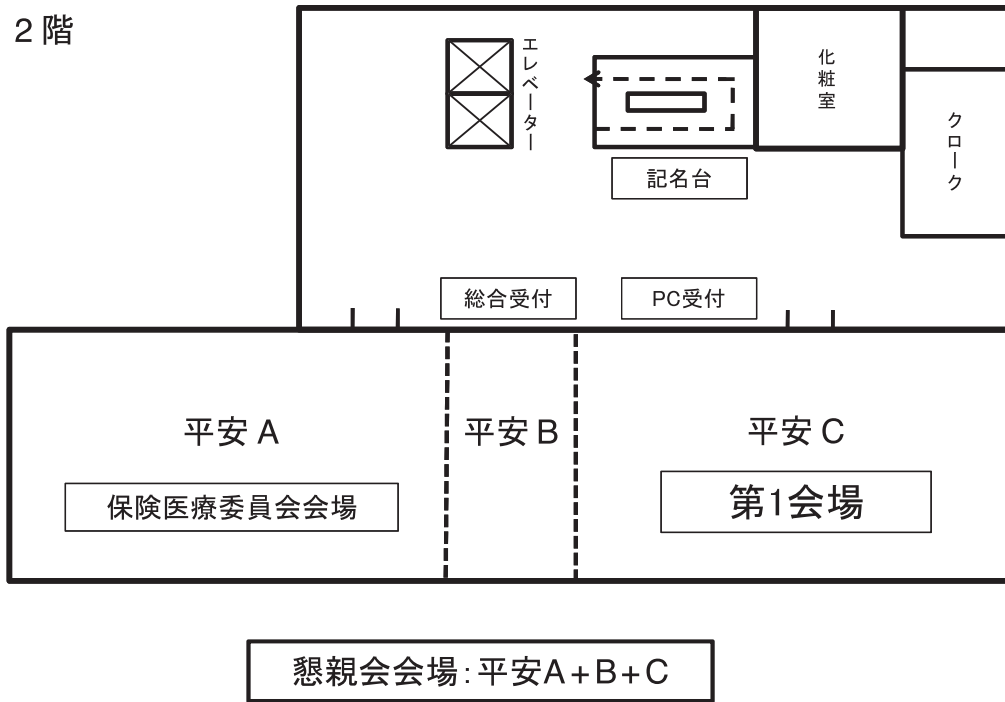
### 車利用

- ・ 中国自動車道:「山口 IC」より約15分、「小郡 IC」より約15分
- ・ 山陽自動車道:「防府東 IC」より一般道経由約30分

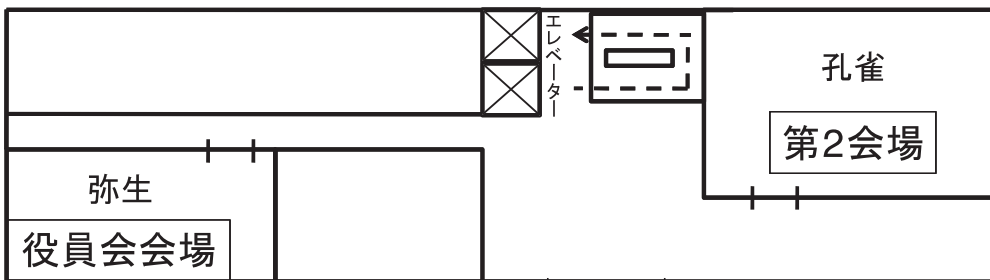
または「山口 JC」より中国自動車道経由「小郡 IC」より約15分

# 会場フロア図

2階



3階



# タイムテーブル

6月21日(土)		6月22日(日)	
12:00	役員会 3階 弥生		
	第1会場 2階 平安C	第2会場 3階 孔雀	第1会場 2階 平安C
			保険医療委員会 2階 平安A
13:00	開会の辞		
13:10	第1群 1-3	13:10	第9群 25-27
13:40	第2群 4-6	13:40	第10群 28-31
14:10	第3群 7-9	14:20	第11群 32-34
14:40	第4群 10-12	14:50	第12群 35-37
15:10	第5群 13-15	15:20	第13群 38-40
15:40	第6群 16-18	15:50	第14群 41-43
16:10	第7群 19-21	16:20	第15群 44-46
16:40	第8群 22-24	16:50	
17:10			
18:00	懇親会 2階 平安A+B+C		
		9:00	第16群 47-49
		9:30	第17群 50-52
		10:00	第18群 53-55
		10:30	第19群 56-59
		11:10	第20群 60-62
		11:40	
		閉会の辞	
		12:00	保険医療委員会

平成 26 年 6 月 21 日 (土) 第 1 会場

開会の辞 13:00

会長 山下裕司

第 1 群 13:10-13:40

座長 武田憲昭 (徳島大)

1. 回転性めまい発作を呈した顔面神経鞘腫の 1 例

○菅谷明子, 前田幸英, 片岡祐子, 假谷 伸, 折田頼尚, 浦口健介, 西崎和則 (岡山大)

2. 急性期を過ぎた突発性難聴症例に対する高気圧酸素治療

○多田 誠, 大林敦人, 西 康行, 立川隆治 (呉医療センター・中国がんセンター)

3. アブミ骨固着家系における NOG 遺伝子解析

○石野岳志, 濱本隆夫, 古家裕巳, 宮里麻鈴, 竹野幸夫, 平川勝洋 (広島大)

第 2 群 13:40-14:10

座長 暁 清文 (鷹の子病院)

4. 補聴器耳型採取時の印象材による中耳異物症例

○沖中洋介, 菅原一真, 下郡博明, 山下裕司 (山口大)

5. 耳かき外傷にて生じたアブミ骨内耳完全嵌頓症例

○秋定直樹, 丸中秀格, 赤木祐介, 山川千鶴, 小松原靖聡 (岡山医療センター)

6. 当科で経験した中耳グロムス腫瘍 class A の 2 例

○横山裕子, 矢間敬章, 國本泰臣, 長谷川賢作, 久家純子, 北野博也 (鳥取大)

第 3 群 14:10-14:40

座長 森 望 (香川大)

7. 当院で経験した剣道難聴の 2 例

○川田晃弘, 宮本佳人

(十全総合病院)

8. 徳島県の難聴児を支える取り組み

○千田いづみ<sup>1)</sup>, 島田亜紀<sup>1)</sup>, 宇高二良<sup>1)</sup>, 佐藤公美<sup>1)</sup>, 坂本 幸<sup>1)</sup>,

長嶋比奈美<sup>2)</sup>, 武田憲昭<sup>1)</sup>

(<sup>1)</sup>徳島大, <sup>2)</sup>九州保健福祉大 言語聴覚療法学科)

9. 先天性一側性外耳道閉鎖症児の言語発達についての検討

○佐藤公美<sup>1)</sup>, 坂本 幸<sup>1)</sup>, 島田亜紀<sup>1)</sup>, 千田いづみ<sup>1)</sup>, 長嶋比奈美<sup>2)</sup>, 宇高二良<sup>1)</sup>,

武田憲昭<sup>1)</sup>

(<sup>1)</sup>徳島大, <sup>2)</sup>九州保健福祉大 言語聴覚療法学科)

第 4 群 14:40-15:10

座長 西崎和則 (岡山大)

10. 修正手術が有効であった人工中耳 MVS の一例

○河内和誉, 山田啓之, 羽藤直人

(愛媛大)

11. 当院で施行した内リンパ嚢開放術症例の検討

○兵頭 純, 柳原尚明, 西窪加緒里, 田中順平, 貞本昌規

(鷹の子病院)

12. エストリオール軟膏の鼻内塗布が奏功した Osler 病の 4 症例

○久保田和法, 佐々木淳, 小川知幸, 工田昌也, 竹野幸夫, 平川勝洋

(広島大)



第 5 群 15:10-15:40

座長 羽藤直人 (愛媛大)

13. 鼻腔多型腺腫の 1 例

○脇坂仁美, 宮崎拓也, 佐藤進一, 大野恒久, 吉田充裕, 椛 慎治, 岡 愛子,  
児嶋圭介 (倉敷中央病院)

14. 鼻腔内に病変を有したサルコイドーシスの 1 例

○寒川 泰<sup>1)</sup>, 米崎雅史<sup>2)</sup>, 後藤理恵子<sup>1)</sup> (1)三豊総合病院, 2)内海病院)

15. 上顎洞に発生した髄外性形質細胞腫の 2 例

○藤井太平, 福島 慶, 中村陽祐, 竹内裕美, 北野博也 (鳥取大)

第 6 群 15:40-16:10

座長 平川勝洋 (広島大)

16. 外鼻切開法による鼻中隔再建術を施行した 1 例

○阿河誠治, 北村嘉章, 藤井達也, 三好仁美, 高橋美香, 松田和徳, 武田憲昭  
(徳島大)

17. 眼窩上壁骨膜下血腫に対し経鼻的血腫除去術を施行した 1 例

○藤原由貴, 御厨剛史, 橋本 誠, 藤井博則, 山下裕司 (山口大)

18. ナビゲーション支援下に手術を行った眼窩・頭蓋底に進展した眼窩上蜂巢粘液嚢胞の  
1 例

○三橋耕平, 福島 慶, 小山哲史, 藤井太平, 中村陽介, 竹内裕美, 北野博也(鳥取大)

第 7 群 16:10-16:40

座長 原田 保 (川崎医大)

19. 経蝶形骨洞手術後の遅発性髄液鼻漏に対して鼻中隔粘膜弁を用いて閉鎖術を行った  
2 例

○高橋宏尚, 西田直哉, 木谷卓史, 青石邦秀, 羽藤直人 (愛媛大)

20. 頭蓋内浸潤を認めた破壊型蝶形洞真菌症の 1 例

○金井健吾, 平田裕二, 大道亮太郎 (香川県立中央病院)

21. Pott's Puffy Tumor を来した 1 例

○入船悠樹, 西田直哉, 高橋宏尚, 羽藤直人 (愛媛大)

第 8 群 16:40-17:10

座長 竹内裕美 (鳥取大)

22. 当院で取り組んでいる内視鏡下経鼻下垂体手術について

○牧原靖一郎, 石原久司, 宮武智実 (香川労災病院)

23. 当科で加療を行った鼻性眼合併症症例の検討

○松本宗一, 小森正博, 小林泰輔, 兵頭政光 (高知大)

24. 当科における好酸球性副鼻腔炎手術症例の検討

○後藤理恵子<sup>1)</sup>, 秋山貢佐<sup>2)</sup>, 寒川 泰<sup>1)</sup>, 米崎雅史<sup>3)</sup>, 岸野毅日人<sup>1)</sup>

(<sup>1)</sup> 三豊総合病院, <sup>2)</sup> 香川大, <sup>3)</sup> 内海病院)

平成 26 年 6 月 21 日 (土) 第 2 会場

第 9 群 13:10-13:40

座長 森倉一郎 (島根大)

25. 下極型扁桃周囲膿瘍に対するドリペネム(フィニボックス®)の有効性

○有木雅彦, 福島典之, 平位知久, 宮原伸之, 三好綾子 (県立広島病院)

26. 咽頭外傷後の扁桃周囲膿瘍例

○藤田祥典<sup>1)</sup>, 宇野雅子<sup>2)</sup>, 秋定 健<sup>1)</sup>, 原田 保<sup>2)</sup>

(<sup>1)</sup>川崎医大川崎病院, (<sup>2)</sup>川崎医大)

27. 他部位からの口蓋扁桃転移の 2 例

○丸中秀格, 赤木祐介, 山川千鶴, 小松原靖聡, 秋定直樹 (岡山医療センター)

第 10 群 13:40-14:20

座長 兵頭政光 (高知大)

28. 当院における画像・音声記録システムについて

○宇高二良<sup>1)2)</sup>, 伊藤美幸<sup>1)</sup>, 石原章子<sup>1)</sup>, 武田憲昭<sup>2)</sup>

(<sup>1)</sup>宇高耳鼻咽喉科医院, (<sup>2)</sup>徳島大)

29. 喉頭載開術を用いて摘出した上喉頭神経鞘腫の 1 例

○河野崇志, 井門謙太郎, 工田昌矢, 杉本一郎, 樽谷貴之, 平川勝洋 (広島大)

30. 水痘帯状疱疹ウイルスによるものと考えられた声帯麻痺の 2 症例

○田中浩喜, 兵 行義, 福島久毅, 原田 保 (川崎医大)

31. 大声を発した後に発生した特発性縦隔気腫の一例

○長門晋平, 狩野有加莉, 遠藤史郎 (徳山中央病院)

第 11 群 14:20-14:50

座長 白馬伸洋 (愛媛大)

32. 術中に明らかになった下咽頭癒着の 1 例

○高橋幸稔<sup>1)</sup>, 山本美佐子<sup>1)</sup>, 後藤理恵子<sup>2)</sup> ( <sup>1)</sup>さぬき市民病院 <sup>2)</sup>三豊総合病院)

33. 経過中に副神経麻痺を生じた伝染性単核球症の 1 例

○竹野研二, 樽本俊介, 竹本 剛 (山口県立総合医療センター)

34. PFAPA 症候群に対し口蓋扁桃摘出術が有効であった 1 例

○高石 静, 宇高 良, 島谷美映, 合田正和, 佐藤 豪, 阿部晃治, 武田憲昭(徳島大)

第 12 群 14:50-15:20

座長 北野博也 (鳥取大)

35. 早期口腔底癌再建手術における Infrahyoid myocutaneous flap の有用性

○花川浩之, 橋本香里, 三浦直一, 門田伸也 (四国がんセンター)

36. Maxillary Swing Approach にて手術を行った上顎軟骨肉腫の 1 例

○藤本将平, 小野田友男, 牧野琢丸, 津村宗近, 春名威範, 藤澤 郁, 西崎和則  
(岡山大)

37. TPLE 後に難治性の乳糜瘻をきたした 1 例

○津村宗近, 小野田友男, 野田洋平, 三木健太郎, 菅谷明子, 西崎和則 (岡山大)

第 13 群 15:20-15:50

座長 門田伸也 (四国がんセンター)

38. 当科における下咽頭癌の臨床的検討

○青井典明, 森倉一郎, 清水保彦, 淵脇貴史, 堀田優希江, 川内秀之 (島根大)

39. 下咽頭喉頭摘出および遊離空腸再建例の合併症予後因子の検討

○池永弘之, 青井二郎, 小林泰輔, 兵頭政光 (高知大)

40. 脳実質浸潤の評価が困難であった前頭蓋底手術症例術

○堂西亮平, 山崎愛語, 竹内裕美, 北野博也 (鳥取大)

第 14 群 15:50-16:20

座長 星川広史 (香川大)

41. 副咽頭間隙まで進展した舌下・顎下型がま腫の1例

○清水義貴, 相原隆一, 寺岡正人, 澤井直樹 (市立宇和島病院)

42. OK-432 注入療法に抵抗した顎下型がま腫症例

○吉田真夏, 青井二郎, 弘瀬かほり, 兵頭政光 (高知大)

43. 下顎原発のエナメル上皮種の1例

○森倉一郎, 青井典明, 清水保彦, 淵脇貴史, 堀田優希江, 川内秀之 (島根大)

第 15 群 16:20-16:50

座長 小林泰輔（高知大）

44. 当科における小児アレルギー性鼻炎患者に対する免疫療法の現況

○檜垣貴哉, 岡野光博, 仮谷 伸, 春名威範, 野山和廉, 片岡祐子, 西崎和則

（岡山大）

45. 新生児期に急性化膿性耳下腺炎を発症した 1 例

○宮原伸之, 福島典之, 平位知久, 三好綾子, 有木雅彦

（県立広島病院）

46. 小児下咽頭狭窄症の 1 例

○福村 崇<sup>1)</sup>, 後藤理恵子<sup>2)1)</sup>, 印藤加奈子<sup>1)</sup>, 森 望<sup>1)</sup> (<sup>1)</sup>香川大, <sup>2)</sup>三豊総合病院)

平成 26 年 6 月 22 日 (日) 第 1 会場

第 16 群 9:00-9:30

座長 阿部晃治 (徳島大)

47. 下咽頭に発生した孤立性線維性腫瘍の 1 例

○片桐佳明, 平川勝洋, 工田昌也, 上田 勉, 石橋卓弥, 吳 奎真 (広島大)

48. 頬部小唾液腺多形腺腫の 1 例

○牧野琢丸, 小野田友男, 藤本将平, 野田洋平, 檜垣貴哉, 浦口健介, 西崎和則  
(岡山大)

49. 加熱飲食物による喉頭下咽頭熱傷の 2 症例

○兵 行義, 福辻賢治, 田中浩喜, 森田倫正, 福島久毅, 原田 保 (川崎医大)

第 17 群 9:30-10:00

座長 秋定 健 (川崎医大川崎病院)

50. 頭頸部癌患者に対するセツキシマブの治療経験

○竹本洋介, 廣瀬敬信, 原 浩貴, 山下裕司 (山口大)

51. HER-2 陽性唾液腺導管癌に対するトラスツズマブの使用経験

○小山哲史, 藤原和典, 北野博也 (鳥取大)

52. 口蓋粘表皮癌に対する重粒子線治療の経験

○横江裕幸, 木村隆広 (中国労災病院)

第 18 群 10:00-10:30

座長 青井典明 (島根大)

53. 副腎褐色細胞腫に随伴した頸動脈小体腫瘍の1例

○津村 薫<sup>1)</sup>, 河野 崇<sup>2)</sup>, 石井秀将<sup>1)</sup> (1)広島市立安佐市民病院, 2)広島大)

54. 後頭動脈瘤破裂により頸部腫脹,気道狭窄を来した神経線維腫症 I 型症例

○松本 淳也, 岡部洋平, 木村宣彦 (岩国医療センター)

55. 下咽頭アニサキス症の1例

○三木健太郎, 折田頼尚, 藤澤 郁, 岡野光博, 野山和廉, 前田幸英, 西崎和則  
(岡山大)

第 19 群 10:30-11:10

座長 竹野幸夫 (広島大)

56. 耳下腺リンパ上皮癌の一例

○田所宏章<sup>1)</sup>, 與田茂利<sup>1)</sup>, 秋定 健<sup>2)</sup>, 原田 保<sup>1)</sup> (1)川崎医大 2)川崎医大川崎病院)

57. 術後に筋上皮腫と診断された耳下腺腫瘍の1症例

○田原晋作, 廣瀬敬信, 山下裕司 (山口大)

58. 耳下腺に発生した脂腺癌の1例

○園山 徹 (広島赤十字・原爆病院)

59. 放射線照射部位に生じたステノン管由来と考えられる扁平上皮癌の1例

○皆木正人, 井口郁雄, 綾田展明, 江草憲太郎, 福増一郎, 河野達也  
(広島市民病院)



第 20 群 11:10-11:40

座長 小野田友男（岡山大）

60. 乳頭癌術後の残存甲状腺に発生した Extramedullary Erythropoiesis 症例について

○築家 伸幸<sup>1)</sup>, 永澤 昌<sup>1)</sup>, 林 直樹<sup>1)</sup>, 池田 征幸<sup>2)</sup>, 津村 薫<sup>3)</sup>, 尾野里奈<sup>4)</sup>

(<sup>1)</sup>市立三次中央病院<sup>2)</sup>市立三次中央病院検査科

<sup>3)</sup>広島市立安佐市民病院<sup>4)</sup>庄原赤十字病院)

61. 甲状腺転移をきたした腎癌の一例

○福増一郎, 井口郁雄, 綾田展明, 江草憲太郎, 皆木正人, 河野達也

(広島市民病院)

62. 喉頭全摘出術後14年経過して頸部食道に発生した扁平上皮癌症例

○木村宣彦, 岡部洋平, 松本淳也

(岩国医療センター)

閉会の辞 11:40

会長 山下裕司

MEMO

